

新屋鹿嶋祭保存会
平成25年10月16日
18時00分 ウェスター

三役・各部長副部長合同会議 (議事録)

開会の挨拶 海風敏夫副会長(省力)
座長 富田漣副会長

伊藤富美雄会長挨拶

ウェスター祭りでは会員相互の協力で素晴らしい写真展を掲示できた。今後、座談会、鹿嶋船製作など課題、取り組みもあるので引き続き協議されたい。

【出席確認】(○出席、無印欠席)

(三役) ○伊藤富美雄会長、石澤千秋副会長、○海風敏夫副会長、○富田漣副会長、
○大塚正一総務(会計)、○藤枝隆博総務
(事業部) 小島初男部長、狩野紀男副部長、
(広報部) ○高橋 伸部長、阿部民樹副部長、
(調査研究部) ○小玉隆太郎部長、○金澤國太郎副部長、
(製作部) 國安 明部長、○柴田茂男副部長、石黒和雄副部長
(実技部) 鈴木富夫部長、富野勝輝副部長、大塚誠智副部長

【経過報告】

1、平成25年10月11・12・13日(金・土・日) ウェスター祭り「写真資料展」
準備作業日の設定

日時 10月 9日(水) 13:00~19:00

10月10日(木) 9:00~12:00 ウェスター運搬と展示

場所 駅前町内会館からウェスター2階ブース

展示場には、当番制で担当し案内役をいただいたが、伊藤富美雄会長ほか会員が駆けつけていただいた。当番は新着の鹿嶋祭保存会の半纏を着て対応した。

展示したパネルは、10月15日15:00から秋田銀行フロアに展示し、11月29日まで継続展示することとなった。

2、「地域づくり交付金」の購入品目と中間決算報告

- ①半纏 8着
- ②幟旗 4枚
- ③ホームページ制作費
- ④プロバイダー使用料
- ⑤鹿嶋の唄CD制作費

決算報告、証拠写真など資料の添付準備を整えることとした。

富田副会長より「新屋振興会として10月16日付けで秋田市に『地域づくり交付金』の次年度継続要望書を提出した。11月中には審議、決定される見込みである」ことが報告された。

議題 1 「鹿嶋祭座談会」の開催にむけて

開催日 平成25年 11月16日(土) 14:00~16:00 (決定)

場所 ウェスター

目的

- ① 新屋鹿嶋祭に古くから携わってきた新屋の方々(60歳代~80歳代)に集ってもらい、鹿嶋祭の昔(幼年期)から今日までの思い出を語っていただきながら、鹿嶋祭と新屋の人々との生活の関わり、伝統行事が新屋地域の歴史と文化に及ぼした影響などについて大いに語っていただく。
- ② 鹿嶋祭保存会として歴史と伝統を受け継ぐと同時に、今後の保存会活動への提言をいただく。

《討論の結果》

- (ア) 60歳を前後して、年配者と若手を年代別に人選(10人~)していくこととした。
- (イ) 町内毎にコーディネーター(語り手)に相応しい人材を、町内バランスを勘案して選抜した。
- (ウ) 上表町:大門勲男氏、中表町:間杉忠幸氏、下表町:植田一氏、緑町:大塚正一氏、愛宕町:富野勝輝氏、笹町:仙北谷宇一郎氏、比内町:黒澤正弘氏、十條団地:森川末吉氏、大川町:赤根谷光昭氏を選出した。
- (エ) 北新町、南新町、関町、駅前町、沖田町、南団地、田尻沢、高美町、日の出町、関町後などからも選出していただくことにした。
- (オ) 選出された方々へは、事務局から依頼していく。
- (カ) コーディネーターには、座談会の御案内と座談会で語っていただくテーマ、質問事項などを記載して文書を発送する。(パネラー用資料の作成)
- (キ) 討論のテーマとして、今昔の鹿嶋祭、各自の鹿嶋祭との関わり、鹿嶋祭で残したいものは何か、これからの鹿嶋祭に引き継ぐもの、今後の課題、鹿嶋祭保存会に求めるものなど項目を整理する。
- (ク) 座談会の時間は1時間30分程度として、時間割(式次第)を再検討する。
- (ケ) 座談会は進め方、聞き手は、藤枝隆博または金澤國太郎氏に依頼する。
- (コ) 座談会の全体進行、受付、司会、舞台、テーブル・レイアウト、アンケート用紙、懇親会などは事業部会で検討する。(10月28日事業部会会議)
- (サ) 編集しながら活字(報告集)として残しながら、保存会及び各町内に配布し残していきたい。

議題 2 鹿嶋船の製作構想について

- (ア) 伊藤富美雄会長から
 - ミニチュアの鹿嶋船という意見であるが、私としては実物大の船を製作して日吉神社内に展示、保管したい。
- (イ) 製作部の考え方(柴田茂男副会長)
 - 製作部では10月22日製作部会を開催し、ウェスター展示を前提に展示場所を想定した鹿嶋船の製作費、製作費用、製作方法など検討する予定。模範的な船について議論があるが、時間をかけても進展はないし結論は出にくい。文献、資料、鹿嶋船の写真など参考にして図案化していきたい。「地域づくり交付金」の存続と活用を望みたい。
- (ウ) 全体討議
 - 討論のポイントとして、鹿嶋船の大きさ、展示場所、保管場所、製作費用など製作部会の討論を注視していく。調査研究部会とも十分に協議して製作案を検討していただくことにした。

議題 3 その他

新屋鹿嶋祭保存会・座談会の式次第と任務分担（案）

日時 平成25年 11月16日（土） 午後2時～4時
会場 ウェスター3階会議室（6、7号室）
次第

13:00 会場準備（机、イスの配備 50人分）
受付開始（事業部担当、 ）

出席者受付用紙、座談会次第表、アンケート用紙（感想文）

13:50 「昭和の鹿嶋祭」DVD鑑賞

14:00 開会の言葉（ ）

鹿嶋祭保存会代表あいさつ
伊藤富美雄会長

14:10 座談会「（仮命題）鹿嶋祭祭りの昔と今を大いに語る」
（聞き手：進行役 ）
パネラー紹介と登壇

15:45 今後の鹿嶋祭保存会の活動紹介
（事務局から）
・ 下半期の各部活動の予定
・ 会員新年
・ 全体会議
・ その他

15:55 閉会の言葉

16:00 懇親会会場づくり

会費 1500円

懇親会の進め方

